

幕張ベイタウン自治会連合会発足 !!

すでに各番街、ミラリオの掲示板のポスターでお知らせしたように、去る6月1日(日)開催の総会において、一般参加者25名を含む45名の出席者が見守るなか、「幕張ベイタウン自治会連合会」が正式に発足しました。

総会場で、1997年度の連合会役員が右のように決まりましたのでお知らせします。

役割	名前	住所	電話番号
会長	大武孝志		
副会長	窪田欣志		
副会長	松村守康		
広報	金 一剛		
会計	吉識 渉		
書記	板東幸恵		
監事	織間裕二		

超高層住宅+核店舗建設始まる



1番街前面の空き地(建設計画では、SH-1街区と呼びます)に小屋が建ち、何やら測量が行なわれているのを見て、「何が始まるんだろう?」と気にしている人も多いかと思います。

このたび、ベイタウン全体の建設計画に携わる千葉県企業庁およびSH-1街区建設主である三井不動産グループ・清水建設グループに取材に協力頂き、その建設計画が明らかになりましたのでご紹介します。

左の略図に示すように、SH-1街区は、超高層棟2棟を中心に、その周囲に中～高層棟を配する計画で、計画戸数は約960戸となっています。

住宅棟は、平成10年度～平成13年度の供給を目指しており、今年度中に一部工事に着手する予定です。

また、街区北側には、スーパーマーケット(現在の予定では、ユニマート)、飲食店、医療施設などからなる「核店舗」の導入が計画されています。

核店舗の建築は、平成9年7月上旬～平成10年3月下旬の予定となっており、平成9年度内の一部開業を目指しているそうです。

また、SH-1街区建設と合わせて、海浜幕張公園から公園大通りをまたぎSH-1街区につながる歩道橋(回廊)建設の計画もあるようです。

幕張新都心業務地域の今後のイベント

(今号から同じコミュニティを形成する業務地域と連携を深める為、業務地域用の紙面を設けました。)

1. マリンフェスティバル イン マクハリ (7月27日(日)午後1時～5時)
 - 駅前広場やパルプラザを利用して、音楽家のボランティア等で開催。月1回の定期開催を予定。
 - ホテルグリーンタワーの桑畑氏 (080-722-3448) が個人の立場で自主企画し参加者を募っているが、今後は実行委員会を組織化し、ベイタウン住民にも働きかける意向だそうです。
2. フリーマーケット (毎月第4土曜日 午前10時～午後3時まで)
 - パルプラザ幕張で生協ちばコープ会員によるフリーマーケットが行われ、40～50店が出店します。
 - 企業庁担当：幕張新都心整備課 施設班 渡辺氏 (223-3624)
3. サマーフェスティバル (7月26日(土)～8月24日(日)) 公園緑地課：公園事業班 中 副主幹 (223-3241)
 - 県の都市部公園緑地課主催で、海浜幕張公園 (マリンスタジアム横) で毎年開催している。
4. 幕張メッセ 夏休みファミリースペシャル「キャラメッセ'97」(8月7日(木)～20日(水)9時から17時)
 - 幕張メッセ イベントホールで「メガレンジャー・カーレンジャー・仮面ライダー・キューティーハニーF・セーラースターズなど」が集まりキャラクターショーやオリジナルグッズ販売等盛りだくさんの企画があるそうです。
 - 詳しくは、日本コンベンションセンター関連事業課 相原氏まで (296-0694)
5. アジアの風 (ファッションショー：9月17日(水)午後6時30分～8時15分)
 - 毎年幕張メッセで、アジア各国からの参加で行われるファッションショー。会場には、ファッションショーのほか、アジア各国からの屋台も出店します。 企業庁担当：管理課 企画調整第2班 奴賀氏 (223-3435)

今月号のスポンサーからの一言

セイコーインスツルメンツ株式会社はセイコーグループの一員として'98長野オリンピックの公式時計を担当しており、幕張にある本社ビルの東関道沿いの壁面に長野オリンピックの公式エンブレムをデザインした看板を7月から設置しています。

昼と夜で色が変わるオーロレインボーという素材を使っているのです、非常に美しく、一見の価値があります。



ベイタウンに美声響く

幕張ベイタウン活性化、住民の手による芸術イベントその第1回、「水野賢司のリサイタル」は、“満員御礼”の文字に刺激されてか、当日券待ちの来場者のために急きよ“座布団席”や“立ち見席”を作る賑わいとなりました。寄せられたアンケートは感動の文字にあふれていました。

「こんなに質の高いコンサートを自宅のすぐ近くのホールで楽しめるなんて本当に幸せです」「文化施設コミュニティ・コアへの期待が一層膨らみました」…etc.

また、ベイタウン以外の地域からの方からは、「感動しました。ベイタウンはますます素敵な街になりますね」「この街の住人になりたい」という声もありました。

初めての事なので苦しい事もありましたが、多くの方がきっと喜んで下さり、必ずやベイタウンの活性化につながると強く確信し、PAB「水野賢司」プロジェクトのスタッフは、リサイタルを大盛況の中で無事終える事ができました。最後になりましたが、協力して下さいました方々、本当に有り難うございました。

「1年に4回にして下さいって!? 私今くたくたよ、エネルギーを補充するまで待って!」(主催者：玉川静氏(11番街)より)

あなたのアイデアをコア建設に

6月22日、パティオス12番街集会室は、ベイトウン住民の熱い熱気であふれていました。この日は、コミュニティ・コア研究会の第4回例会。千葉市幹部をゲストに迎えて、参加者の熱心な討議が続きました。

ベイトウン中央部に建設されるコミュニティ・コアは、図書館や公民館などの千葉県初の複合施設として、住民の強い関心が寄せられています。コミュニティ・コア研究会は、住民の要望とアイデアをコア建設に生かそうと、さまざまな取り組みを始めています。

中心になっているのは、ベイトウン在住の建築家の皆さんを中軸とした「コア建築研究会」。専門家としての知識を十分に発揮するコア研のいわばシンクタンクです。「図書館研究会」は家庭の主婦を世話人に、活発な調査を進めています。さらに、住民参加のコア運用について研究するグループも生まれつつあります。

3月下旬の発足以来、コア研から多数の住民グループが生まれましたが、いよいよ、コア建設の目標に向かって態勢作りが進んできました。住民ひとりひとりが愛着を持ち、育てていくベイトウンの街作り。コア建設に住民の知恵と意見を生かすのは、その大きな礎になるでしょう。

あなたのアイデアと要望をお寄せ下さい。毎月1回の割合で、日曜日の午前中に例会を開いています。あなたの意見を紙に書いてベイトウンニュースご意見箱に届けていただいても結構です。

次回例会は7月20日（日曜日）午前10時から（場所未定）。ベイトウンの生みの親の一人である都市プランナー 峯原敬さんをお招きして、お話をお伺いする予定です。ぜひ、ご参加下さい。

－ コミュニティコア研究会：下川正晴

こんな実態知っていますか？

最近のベイトウンは、駐車場の車でいっぱいです。先日実施されました自治会連合会総会以後、交通委員会の活動に多数の方が協力を申し出てくれました。その一方、駐車禁止区域でないのになぜ、禁止するのかという意見もいただきました。

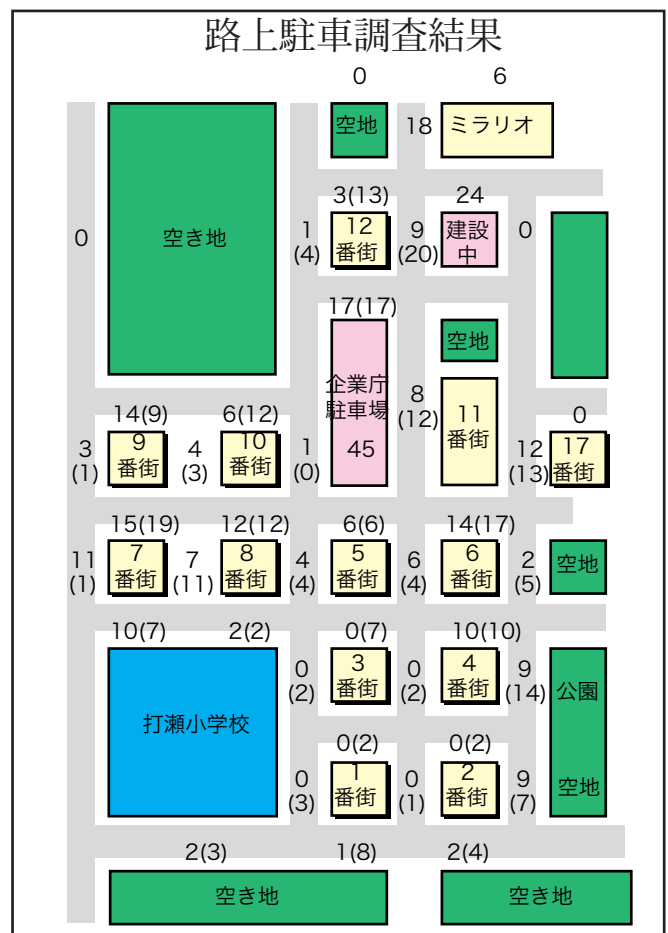
この街は、みなさんもお存知のとおり、駐車禁止の規制はされていません。だれもが、徒歩でも車でも気軽に立ち寄れる街なのです。だからといって、決して道路を駐車場代わりに使っていいということではありません（道路交通法その他、車庫法という法律もあります）。また、コミュニティコア建設予定地にある駐車場も、ベイトウンのデジタル用として確保された駐車場で、決して住民が常時利用するための駐車場ではありません。

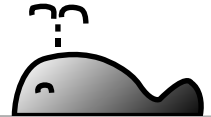
交通委員会では、現状を把握するため、周期的に長時間（おおよそ8時間以上）の路上駐車の実態を調べています。調査の結果は、右図のとおりです。各路上の数字は、5月17日の午前6時と5月13日の午前6時（カッコ内）の駐車台数です。

この調査結果では、**245台**（5月17日の調査）の車が路上駐車をしていました。また、コミュニティコア建設予定地にある駐車場にも**45台**の車が駐車していました。

路上駐車は、交通事故を誘発し、また、街の治安を著しく低下させます。今後は、各自治会や管理組合、周辺企業の協力を得て、長時間の路上駐車を撲滅していきたいと思っております。

交通委員会委員：鎌形亨





自転車を譲って下さい！

婦人用自転車、できれば前に子供を乗せられるもの。古くても構いません。希望価格をお知らせ下さい。

12番街609号室今井 TEL:211-7332

ピアノ教室生徒募集

4歳より(大人も可)月謝5千円~1万円。一人一人毎週カリキュラムをたて、家庭学習をフォローします。リトミック、ソルフェージュをとり入れた楽しいレッスンです。レッスン日応相談。

18番街104号室飯田 TEL:212-5159

フラワーアレンジメント教室に参加してみませんか

木曜日月2回で7800円(1レッスンでも可)。

6番街503号室飯島 TEL:211-0362(夕方6時以降)

コミュニティ誌愛称は

「まくはりベイタウンニュース」に決定！

応募総数17通のなかから、17番街212号室の柴崎隆さんの「ベイタウンニュース」を採用させていただきました。カッコイイ横文字の多いなかで一番馴染みのある名称というのが選考理由です。「創刊号の名称のままじゃないか」というご批判もあると思いますが、よく見ると頭に「まくはり」が付いています。これは、編集委員から名称にアイデンティティを持たせたいとの意見があり、つけ加えさせていただきました。

たくさんのご応募ありがとうございました。どのネーミングにも街への思いや期待が込められていて、こういう気持ちが街の栄養になっていくんだと改めて思いました。

連合会名称は次号で発表いたします。

佳作

「ベイコネット」(2番街315号室松田久仁子さん)「私の街新聞」(5番街308号室法月智子さん)「ベイコミ」(1番街210号室板東幸恵さん)「ベイネットニュース」(3番街310号室佐藤敦子さん)「Utase Times(ウタセ・タイムズ)」(ミラリオ3番街605号室星野起美さん)

なお、柴崎さんには1万円の図書券、佳作の皆さんには千円の図書券をお贈りします。

編集後記

今回もスポンサーを見つける事ができ、第2号の発行が可能となりました。そして、本誌へのたくさんのご意見ありがとうございました。賃貸住戸と新興番街の皆さんもコミュニティの一員として、自然な一体感を持てるような活動ができればと思っています。

企画：3番街220号室金一剛(211-0388)

(e-mail:ikkim@xa2.so-net.or.jp)

不特定多数の人に、考えていることを正確に伝えることはたいへん難しいことだということを実感しています。ベイタウンニュースNo.1にしても、「とても楽しい紙面だった」と言ってくれる人と、「何やらしめつけを感じる」と反感を持つ人があり、受け取り方も人それぞれだなと感じました。しかし、このように皆さんからタイムリーな反応があることが何よりです。

ベイタウン自治会連合会にしる、ベイタウンニュースにしる、やっとな産声を上げたばかりで、今ある姿は単なる通過点に過ぎず、これからもたくさんの選択肢があり、それを選んでいくのは私たち住民自身であることをお忘れなく。

編集：1番街210号室板東司(211-0289)

(e-mail:tbando@dp.u-netsurf.or.jp)

オオヨシキリ、セッカ、コアジサシ、キジ、ハクセキレイ、ヒバリ、ヒヨドリ、キジバト、ムクドリ、スズメ、ドバト。ベイタウン周辺でよく(あるいはたまに)見られる鳥です。ヨシキリとセッカは去年入居したときよりも、渡ってきている数がずっと多くなったように思います。周辺の空き地の自然がそれだけ育ち、ちょっとしたビオトープのようです。このまま開発が止まるのもいいかな。

調整・印刷手配：10番街612号室松村守康(211-6853)

(e-mail:m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

今号から参加しました。住民活動は若葉マーク。わからないことばかりですが、好奇心の強さを武器に“住む人の顔の見える、声の聞こえる”コミュニティ誌づくりをめざしたいと思っています。ベイタウンニュースで紹介したいという話題や人をご存知でしたらご一報を。

若葉マーク記者：3番街310号室 佐藤則子(211-0090)



「まっ、いいか」

していませんか？

4番街の“ポイ捨て大嫌いな少女”さんから、ベイタウンのサラリーマンのたばこの投げ捨てについてご意見をいただきました。「せっかくビシッと決まったスーツ姿でもずうずうしいだらしない人に見えてしまいますよ！」とキツイお言葉。愛煙家のみなさん、見られていますよ！

投稿・参加をお待ちしています

1. 譲ります、譲って下さい。
2. サークル・教室の募集(ただし、営利目的の場合は60字あたり千円見当)。
3. 本誌への投稿や紙面の内容に関する感想文など。

2番街と6番街のコンビニ(ファミリーマートとサンエブリー)に備えつけの応募箱にどしどし投函して下さい。また、写真やカットイラストが得意という方を募集しています。ビジュアルな紙面づくりにぜひご協力を！

“森の中の小人たち” / わくわくランドに変身／



打瀬小から
教頭 穴倉 喜巳

打瀬小学校には、子供たちの多様な活動を誘発する「しかけ」が、至るところに隠されています。そのしかけを見つけた子供たちは、大人の発想を超えて自由な世界を創造していきます。6月のある日、1学年棟をスケッチしてみます。

ワークスペースに隣接した小部屋（アルコブ）は、秘密の基地。中を暗くして夜の森を探検するかのよう。ラーニングコーナーでは、段ボールを積み重ね、お城作りの真っ最中。倒れないように高く重ねようと知恵を出し合って奮闘しています。ワークスペースでは、カラーのガムテープで線路を走らせ、打瀬鉄道作りに夢中になる子供達。水族館に変身した教室もあります。

一方、教室の外に目を転じると、スズランテープを張り巡らし、「外の教室」に森を出現させています。今、打瀬小は1年生の子供達によって、わくわくランドに変身中です。

次は、どんな子供の世界を創り出すか、教師がわくわくしながら楽しみにしています。



空中水族館だ



外の教室が森になった

校名「打瀬中」に期待されるもの



一般に学校の校名は、学校の建っている地区の名前を付けるのが普通である。我が打瀬中もこの原則により付けられた学校と言える。そこで、打瀬という地名の由来を調べてみると「舟引き網の一種。袋状の網の両脇にそで網をつけ、舟で海底を引き回して魚をとる。」打瀬という地名は魚をとる方法から付けられた。この打瀬網が考え出された時は、今までの漁法に比べ、画期的な方法であったに違いない。大きな技術革新のもとに考え出された漁法である。

現在、千葉市には55校の中学校があるが、校名の元である地名が技術の革新によって付けられた例は打瀬のみと言える。技術の最先端を地名に付けた願いの中に我が打瀬中に求められているものがある。我が打瀬中学校は、

- 21世紀を踏まえた幕張新都心にふさわしい学校
- 門も塀もない学校
- 制服のない学校
- 地域の人々が学べる施設を備えた学校

しかし、一番の特色は生徒自身が喜んで学べる「教科センター方式」の学校環境にあると言える。

現在の学校に求められている「生きる力をどのようにして育てるか」の課題解明には、教育方法の革新が必要である。我が打瀬中の地名の由来は「技術革新」による。

生徒と教職員及び保護者の皆様と共に地域の方々のご声援をいただき、新しい教育の風を潮風に乗せて発信することを校名の由来のひとつにしたい。

打瀬中から 校長 渡辺 昭



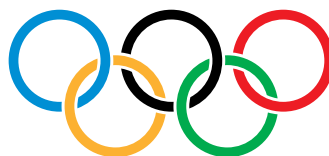
このホームページから新しい風を

撮影 写真家 早坂 卓 氏



NAGANO

1 9 9 8



©1993 NAOC TM NAOC S-003

OFFICIAL TIMER
SEIKO

SII 

Seiko Instruments Inc.

セイコーインスツルメンツ株式会社はセイコーグループの一員として '98長野オリンピックの公式計時を担当しています。